

○7月9日(木)に1学期終業式および2学期始業式を行いました。全校生徒が体育館に集まるのは、今年度最初のことです。新型コロナウイルス感染防止のため、密集しないように生徒一人ひとりが周囲と1 m以上の距離を空け、マスク着用、体育館の窓を開放して実施しました。



○以下は校長式辞の概要です。

1 山形新聞にも紹介された、本校生徒会執行部の皆さんのメッセージについて

「医療従事者にエールを！」という言葉とともに、「日々感謝」というメッセージを校舎の壁面に掲げてくれました。生徒会執行部のみなさん、素晴らしいメッセージをありがとう。

2 人生の満足度を上げるために ~理解して、行うべきことは~

- (1) 現時点での自分自身の人生に対する満足度を生徒の皆さんに問いながら、「これまでの人生の結果はすべて自分のこれまでの選択の結果であること」を理解し、この考えを受け入れられる人だけが今後の人生の満足度を変えられることを話しました。
- (2) 世の中には、「原因と結果の法則」があり、結果を求めるためには、その結果に結びつく原因を作らなければならないことを伝えました。
- (3) 夏休みを含む2学期は、「すべてが自分の選択であり、すべてが自分の人生を現在進行形でつくっている」ということを自覚しながら過ごしてほしいとお願いしました。

○校歌斉唱 (式辞のあと、マスクをした状態のまま小さい声で、久しぶりに全員で校歌を歌いました)

○終・始業式のあとの諸連絡で次の話がありました。

<生徒課長より>

- ・学校としていじめは決して許さないこと。普段の言葉の使い方・選び方に気をつけてほしいこと。ポカポカ言葉を使いましょうという願いがありました。

<進路課長より>

- ・毎年7月1日から企業の求人が開始され、本校にも外部からお客さんが見えになります。外部の人から見てどんな学校かという印象はとても重要です。これまでの先輩たちが築き上げてきた良き伝統を守っていくようお願いがありました。

